

## ビジネスの「成長」へ向けて、AS/400eがさらに進化

このたびAS/400eは、21世紀のe-businessの実現に向けて、またひとつ進化します。

ビジネス・インテリジェンス(BI)、エンタープライズ・リソース・プランニング(ERP)等、最先端の情報技術に対応すべく、ハードウェア面では、ハイエンド・システムのS40と650、そしてエントリー・サーバーの170に、新プロセッサを採用することにより、拡張性が従来の約2倍になりました。

また、今回発表のOS/400 V4R3には、多様なe-businessの要求に迅速かつ的確に応えるため、さまざまな機能が新たに採用されています。例えば、新しいWebサーバー機能(HTTP Server AS/400 用)により、インターネット・サーバーとしてのAS/400の活用範囲がますます広がりました。また、ディスク圧縮機能や階層ストレージ管理(HSM)により、従来はテープなどで保管していた履歴データをオンラインで自動保管し、即座に取り出して使うといったことが可能になります。これは、データ・ウェアハウスやデータ・マイニング・アプリケーションにとって、理想的なソリューションです。

さらに、AS/400eシステムの運用・管理業務を遠隔から行うことができるようにする機能や、セットアップをサポートするツールなども充実。「使いやすさ」の面でもグレードアップしたAS/400eが、お客様のe-businessを強力にサポートします。

### ハードウェアのパフォーマンス向上

モデルS40および650Iに新開発の8/12-Wayプロセッサを搭載し、最大約2倍のパフォーマンスを実現。

最大磁気ディスク容量: 2TB

最大メモリー: 40GB

モデル170のラインアップを一新

ディスク圧縮機能

階層ストレージ管理(HSM)

### OS/400 V4R3の発表

オペレーション・コンソール

「簡単セットアップ」&「Welcome Center」

HTTP Server AS/400用

AS/400ネットサーバー

オペレーション・ナビゲーターの機能拡張

### AS/400eシリーズ、その他の機能拡張。

平成10年9月2日発行

発行元: 日本アイ・ビー・エム株式会社 AS/400製品事業部

この資料は日本アイ・ビー・エム株式会社 AS/400事業計画が発行する“NEWS/4YOU”を基に作成しました。

## ビジネスの「成長」へ向けて、AS/400eがさらに進化。

AS/400eシリーズ、ハードウェアのパフォーマンス向上。

### S40および650に、8-Wayおよび12-Wayのプロセッサ搭載モデルが登場

AS/400eサーバーS40およびeシステム650に、8-Wayと12-Wayの新しいプロセッサ機構(64ビットRISC PowerPC AS)が追加されます。新開発のプロセッサ機構は、現行のプロセッサ機構のほぼ2倍のパフォーマンスを実現します。すでにS40または650をご使用の場合には、古いプロセッサを取り外して新しいプロセッサを挿入することで、既存の投資を無駄にすることなくパフォーマンス向上を実現(OS/400 V4R3が前提となります)。また、S40および650の最大磁気ディスク容量は2TB(テラバイト)を超える大容量となり、最大主記憶容量も従来の約2倍の40GBとなります。



S40および650の最大数の拡張 最大主記憶容量 40,960MB

最大磁気ディスク容量	2,095.9GB
通信回線数	300本
LAN	72

### AS/400eサーバー170に新開発のプロセッサ搭載モデルが登場

AS/400eサーバー170のラインアップが、新開発のプロセッサ採用により一新されました。この170と、同時に発表されたOS/400 V4R3を組み合わせることで、環境の異なるジョブを同時に実行する複合環境においても、バランスの良いパフォーマンスを提供することが可能になります。つまり、OS/400 V4R3を稼働させたeサーバー170の新プロセッサでは、プロセッサ相対性能比(CPW)※の範囲内で、5250対話型アプリケーションとクライアント/サーバー型アプリケーションが互いに影響を受けにくい状態でバランスよくジョブが実行されることとなります。したがって170は、導入当初は5250対話型アプリケーションで使用し、将来的にe-businessなどのクライアント/サーバー型アプリケーションを追加するようなケースにも適しています。また170では、従来に比べて主記憶容量が最大で3倍、最大磁気ディスク容量も2倍となっています。

※相対性能比はコマmercial・プロセッシング・ワークロード(CPW)で評価します。CPWは、商用アプリケーション、特にジャーナリングおよびコミットメント制御とともに相当量のデータベース処理を行うベンチマークです。CPW値は、すべての環境で実現されるとは限りません。

### AS/400eサーバー モデル170

システム装置(9406-170)構成					
型式	170				
プロセッサ機構	#2290	#2291	#2292	#2385	#2386
プロセッサ・タイプ	1-Way	1-Way	1-Way	1-Way	1-Way
主記憶域容量(MB)	64-832	64-832	256-1024	256-3584	256-3584
磁気ディスク容量(GB)	4.19-175.4	4.19-175.4	4.19-175.4	4.19-175.4	4.19-175.4
CD-ROM装置	1	1	1	1	1
平衡型ワークステーション(最大)(台)	228	228	228	228	228
通信回線(最高)(本)	11	11	11	11	11
LAN	1-6	1-6	1-6	1-6	1-6
内蔵磁気テープ機構(台)	0-1	0-1	0-1	0-1	0-1
大きさ(システム装置本体のみ) (システム装置拡張機構付)	幅34.0cm×奥行66.1cm×高さ61.0cm 幅55.0cm×奥行66.1cm×高さ61.0cm				
電源(V)	100Vまたは200V				
エネルギー消費効率(kw)	0.14				

■OS/400使用料金はシステム装置価格に含まれます。

### ディスク圧縮機能により、大容量のオンライン・データの利用が容易に

AS/400eシリーズでは、今回発表のOS/400 V4R3から、ハードウェアによるディスク圧縮機能を提供します※。この機能により、ディスク圧縮を行わない場合の2倍から4倍の容量が利用可能になります。プロセッサ機構に負荷をかけずに、磁気ディスク制御機構がこの圧縮機能を実現するため、以前のソフトウェアによる圧縮よりも高速化されます。圧縮された領域は、履歴データの格納やデータウェアハウス等の新規アプリケーションのために使用することができます。なお、圧縮されたディスクでも、RAIDやミラーリングなどの磁気ディスク保護オプションは利用可能です。

※1.75GBの内蔵磁気ディスクはサポートされません。

### 階層ストレージ管理(HSM)機能を提供

OS/400 V4R3で「階層ストレージ管理(HSM)」をサポートします。HSMとは、より少ないコストでストレージを効率良く使用するためのアーキテクチャーです。ハイパフォーマンス・ディスク、圧縮ディスク、テープが混在するような環境で、使用頻度の高いデータは高速なハイパフォーマンス・ディスクへ、年に1度しか使用しないようなデータはコストの低いテープへ、というように個々のお客様の方針に合わせてデータを自動的に移動することが可能ですので、磁気ディスクに対する投資効率を高めることができます。なお、当機能のご使用にあたっては、バックアップメディア・サービス AS/400用(BRMS)をご用意ください。

## ビジネスの「成長」へ向けて、AS/400eがさらに進化。

OS/400 V4R3の発表と、ソフトウェアの機能拡張。

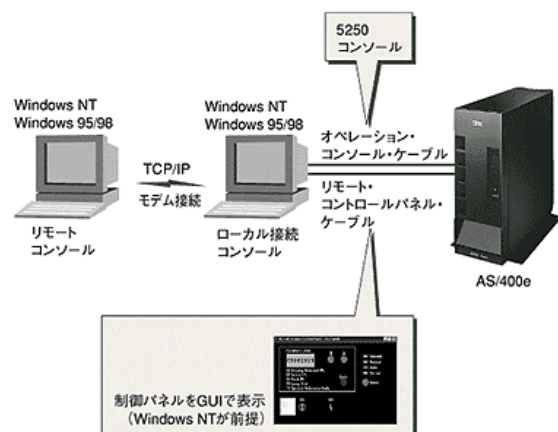
### 遠隔地からのシステム管理を実現するオペレーション・コンソール

今回発表されたOS/400 V4R3は、オペレーション・コンソール機能を提供します。当機能は、5250コンソール機能と制御パネル機能で構成されます。また、リモートコンソールからこれらの機能を利用して、遠隔地からのシステム管理を実現することもできます。リモートコンソールとは、コンソール端末にネットワーク接続された遠隔地の端末のことで、バックアップ・リカバリー等のコンソール機能を全て実行することが可能です。

また、制御パネル機能は、実際の制御パネル(システム装置前面のパネル)をコンソール端末に表示し、エラー番号(SRCコード)の確認や制御パネル操作を可能にします。これら2つの機能により、自席にいながらしてAS/400のシステム操作をスムーズに行うことができるようになるなど、システム管理者の負担はさらに軽減されます。

### オペレーション・コンソール

(前提:OS/400 V4R3)



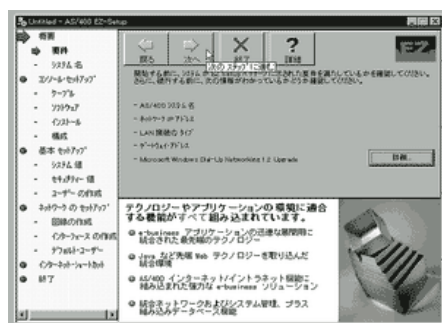
### 「簡単セットアップ」&「Welcome Center」がAS/400の世界をわかりやすくご案内※

「簡単セットアップ」は、GUIによる直感的な操作方法でAS/400のセットアップをガイドするツールです。AS/400へのPCの接続から、LAN接続の定義、機密保護の設定、システム操作員用のプロファイルの作成などをスムーズに行えます。この「簡単セットアップ」から、追加のチューニングなどを行うための「Welcome Center」へ進むと、Webブラウザをベースに、システムの開梱から基本的な操作にいたるまでを簡潔にご案内します。ここでは、AS/400の追加のセットアップや導入完了後の追加情報などが紹介されます。情報が階層型になっているため、必要に応じて詳しい説明を取り出すことができ、PCの操作には慣れていてもAS/400の操作は初めてという方にも向いています。

なお、当機能はオペレーション・コンソール・ケーブルが前提となりますので、5250コンソールとしても利用可能です。

※「簡単セットアップ」および「Welcome Center」は、CD-ROMですべての新規のAS/400システムとともに出荷されます(OS/400 V4R3が必要となります)。

### 簡単セットアップ



### HTTP Server AS/400用

これまでInternet Connection Server (ICS)として知られていたOS/400のインターネット・サーバー機能の名称が新しくなり、機能拡張されました。

#### CGIの拡張

CGIのサポートが拡張され、日本語環境にさらに最適化されました。

#### ブラウザの自動検出

異なるクライアントに異なるWebページを提供できます。これにより、お客様のWebサイトをどのようなブラウザにも対応可能なように開発することができます。

#### WebSphereアプリケーション・サーバー (Java™サーバープレットのサポート)

WebSphereアプリケーション・サーバーは、可搬性のあるJavaサーバープレット・ベースの実行環境であり、AS/400をJava対応のWebアプリケーション・サーバーに変身させます。

#### サーバーAPI (ICAPIの後継)

Webサーバーが、クライアント要求をどのように処理するかをカスタマイズするアプリケーションを作成できます。

### AS/400ネットサーバー (OS/400が提供するファイル/プリント・サーバー機能)

AS/400ネットサーバーにより、Windows 95/98/NT が稼働するPCから、AS/400が管理するデータやプリンターにアクセスすることができます。ネットサーバーの機能はOS/400 V4R2より提供されていましたが、V4R3ではパフォーマンスが大幅に向上しました。さらに、V4R3では、AS/400側からWindows NTサーバー(スタンド・アロンでもIPCS上のWindows NTサーバーでも可)のファイル・システムへアクセスする機能が追加されました。ネットサーバーはOS/400が提供する機能であり、ファイル/プリント・サーバー用に特別なソフトウェアの導入は不要です。

## オペレーション・ナビゲーターもGUIで提供

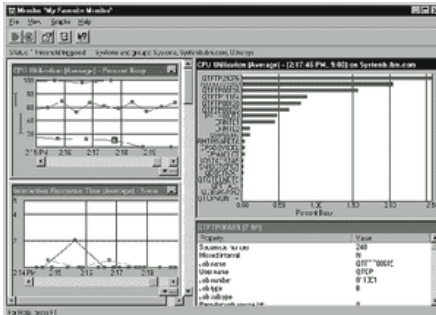
オペレーション・ナビゲーターの機能である「セキュリティ・ウィザード」が、AS/400のシステム・セキュリティの推奨構成を提示します。推奨値のいくつか、あるいは全部を適用したり、保管したりすることができます。保管した場合には、次にウィザードを実行するときに画面からその変更を適用することができます。セキュリティ・ウィザードは、管理者用とユーザー用のレポートも作成します（レポートはテキスト・ファイルとして保管されます）。

### セキュリティ・ウィザード



また、「マネージメント・セントラル」が提供する「パフォーマンス・モニター」の機能が、AS/400のディスク使用率やCPU使用率などをグラフィカルに表示。AS/400のパフォーマンス情報をリアルタイムに把握することができます。

### パフォーマンス・モニター



サンプル画面には、英語で表示されている部分もありますが、実際には日本語で表示されます。

## ビジネスの「成長」へ向けて、AS/400eがさらに進化。

AS/400eシリーズ、その他の機能拡張。

### Java

JDK 1.1.6のサポートによるパフォーマンスの向上  
Toolbox for Javaにビジュアル・コンポーネントを追加  
Java Swing 1.0(JFC 1.1)フレームワークを使用したクラスの提供

### データ検索機能の向上

EVI(Encoded Vector Index)のサポートによりデータ検索のパフォーマンスが向上

### e-Jump

e-Jumpは、移行援助ツール-拡張版を使用してOS/400 V2R3、V3R0.5、V3R1からOS/400 V4R3への直接アップグレードを可能にします。これにより、CISCシステムからV4R3のRISCシステムへアップグレードする際に、一旦V3R2にアップグレードする2ステップ・アップグレードを行う必要がなくなります。

### 開発意向表明※

#### Webサーチ・エンジン(DBCS対応)のサポート

弊社では、将来AS/400でWebサーチ・エンジン(DBCS対応)をサポートする意向があります。

#### IBM Payment Server for AS/400

弊社では将来、インターネット上のバーチャル・モールにおける電子キャッシュ・レジスターの機能を提供するPayment ServerのAS/400対応版を開発する意向があります。

※「開発意向表明」についての製品化・サービス化は、IBMの今後の技術上および経営上の判断により最終決定されることをお断りさせていただきます。